

鬼石中だより



自立・貢献

藤岡市立鬼石中学校
令和7年度学校だより 第11号
令和7年1月23日
文責：校長 五十嵐

* 2年生立志ウォーク (1/17) *



1月17日(金)に、2年生が立志ウォークを実施しました。もともとは立志式としてスタートした行事ですが、現在は「ウォーク」という形で実施しています。立志式とは、元服にちなんで、数え歳の15歳である中学2年生が改めて志を立てる機会とする行事です。往復15kmという長距離を1日かけて歩いた生徒たちは、故郷のシンボルである桜山で、自らの内面と向き合う貴重な時間を過ごしました。



当日は、3学期の始業式に生徒たちに話した「鳥は飛ばねばならぬ」の精神になぞらえて、「なぜ桜山に登るのか」と問うのではなく、「桜山に登ることに意味がある」と捉えて、立志ウォークに臨みました。生徒たちは、「せっかく桜山に登るからには…のように登ろう!」「登山を通して得た…の思いを今後にかしていこう!」と自分なりの思いをもって一歩一歩頂上を目指しました。立志ウォークを通して大切にしたいその思いを自分自身の成長につなげ、未来を大きく拓



桜山に到着後は、鬼石支所や桜山を管理している方々に準備していただいた冬桜の苗を植樹し、今回の立志ウォークの証を残しました。

く糧とするぞと、心に刻むことが「立志」ということになるのだと思います。その意味でも、この立志ウォークが単なる体力的な挑戦だけではなく、精神的な成長の場となっていればと願っています。



当日は天候にも恵まれ、頂上から見る景色もひときわ美しいものでした。みんなで桜山頂上からの見た絶景は、忘れられない特別な思い出になったことと思います。

今回の立志ウォークでは、多くの保護者の皆様にもご協力いただきました。道中の交通安全の見守りをいただいたり、一緒に歩いたり、植樹をお手伝いいただいたりしました。大変お世話になりました。

